

Electives 【選択科目】 - Entrepreneurship

”The place where business and technology intersect” この言葉は Tepper のコンセプトを表す言葉です。このコンセプトの基、Tepper では Operations , Finance 等で定量解析を中心にすえた、質の高いプログラムが提供されています。しかし、Tepper においては Business と Technology の融合は Entrepreneurship の世界にもあるのです！

Entrepreneurship の授業では、(1) 本格的なビジネスプランを作成し、起業に備えるためのプロジェクト、(2) Entrepreneurship について基本的な概念、を学ぶイントロダクション、そして、(3)ベンチャーキャピタルのファンディングスキーム等の起業に際して必要になる実務的な知識、の3種類を学ぶことができます。

プロジェクト

実際に起業したりビジネスプランコンペティション(*1)に出場したい学生は、プロジェクトを通して自らのビジネスプランを練り上げる事が出来ます。CMU ならではの特長として、(1)CMU のエンジニアリングスクール等からの最新技術の提供を受けビジネスプランを書くことが出来る、(2)ビジネスプランコンペティション出場&優勝を目的として徹底的なトレーニングを受ける事ができる、の2点が挙げられます。尚、Class of 2004 からは、プロジェクトを通して、2チームが”The Super Bowl of World Business-Plan Competition”と呼ばれる <http://www.mootcorp.org/>に出場し、優勝、準優勝しました。2005 年現在では2社とも起業し、内1社はNASDAQ への上場も果たしています。

(1)最新技術、特許の利用

”Technology Commercialization Workshop”では、CMU のエンジニアリングスクールはじめ地元の研究機関等から、技術、特許の紹介を受け、その技術を基にしたビジネスプランを書きます。クラスで実際に紹介される技術は、生体認証技術、ロボティクス、医療機器など多岐にわたります。世界でも有数のレベルを誇る研究者達と協力してビジネスプランを書くことができるのは、CMU ならではの醍醐味と言えます。

(2)”勝つ”ための徹底的なトレーニング

“Entrepreneurship Project”ではビジネスプランコンペティションへの出場&優勝を目的とした、徹底的なトレーニングを受ける事が出来ます。Entrepreneurship の教授に加えて Presentation が専門の教授からマンツーマンで指導を受け、”コンペで勝てる&VC から出資を受けられるビジネスプラン、プレゼンテーション”を作成していきます。ある程度のクオリティのプランが出来上がった場合は、CMU の代表として、全米各地のビジネスプランコンペティションに出場することができます。

イントロダクション

イントロダクションの授業では、Entrepreneurship って何？という講義から始まり、実際にビジネスプランを書くまでを学ぶことができます。講義内容は様々です。例えば、どのような人が起業に向いているのか、どうやって起業のためのアイデアを作り出すか、ビジネスプランの書き方といった内容をカバーします。授業の中では、“ビジネススクール在学中にアントレの受講した学生は、アントレの授業を受講していない学生と比比較して 27% も平均給与が高い！”といったトリビアも紹介され、学生のモチベーションを否応なしにかきたてます(興味がある方はこちらの www.bpa.arizona.edu/programs/berger/pdfs/impact_study.pdf をどうぞ)。また実際のアントレプレナー達も毎週のようにゲストスピーカーに訪れ、自らの経験、ビジネスにかける思いを語ってくれます。尚、イントロダクションのコースは、レベルに応じて複数提供されています。

その他

実際にビジネスプランを作成する授業の他に、ベンチャーキャピタルからのファンディングスキームを集中的に学ぶコースが複数提供されています。“Funding Early Stage Ventures”では、現役のベンチャーキャピタリストでもある教授が教鞭をとっており、スタートアップ企業のバリュエーション、実際の交渉の進め方等、実務的な内容を学ぶことができます。教授自身の経験を再現している出資交渉のロールプレイでは、学生が VC 側とスタートアップ側にわかれて丁々発止の交渉を繰り広げたのちに、教授が実際の経験に基づいたアドバイスをしてくれます。また現役のベンチャーキャピタリスト、アントレプレナーが毎週ゲストスピーカーとして登場し、出資、資金調達にフォーカスした体験談を語ってくれます。将来起業したいという方のみならず、ベンチャーキャピタリストになりたいという方にもお勧めの授業です。

以上ご紹介してきたように、(1)Technology をベースにした起業にフォーカスし、(2)実際の起業&ビジネスプランコンペティション優勝を目的とし、(3)ビジネスプランを練る、のが Tepper における Entrepreneurship コースの特徴です。キャリアパスとして Technology ベースの起業、新規ビジネス創出を意識している方には、Tepper の Entrepreneurship コースは最適の環境を用意してくれます。

*1 ビジネスプランコンペティションとは

ビジネスプランコンペティションとは、学生達が主体となってビジネスプランを練り、出来栄を競う大会です。審査員はベンチャーキャピタリストとしての視点から、どのビジネスプランが最も魅力的な投資先か、を審査します。全米各地で様々な大学が主催したビジネスプランコンペティションが開催されます。CMU においても <http://jonescenter.web.cmu.edu/default.asp> Donald H. Jones Center for Entrepreneurship が主体となって、<http://www.mcginnisventurecompetition.com/home.htm> McGinnis Venture Competition を主催しています。

(2005 年 3 月更新)